村のこと、話そまい会　番外編

みんなでラジオを聞こまい会

東海ラジオ放送「いくさ遺産 村の言霊（ことだま）」

～岐阜県東白川村・語り継がれる戦争の記憶～



参加者募集

日時　令和8年 11月24日（火）
19:00-21:00

場所　神土ふれあいサロン（神土587-5）

2015年、戦後70年の節目に、東海ラジオ放送で、東白川村と戦争をテーマにしたラジオ番組が制作・放送されました。

村から戦地に行った若者の手記や、戦時中を生きた村人の生の声を取材した貴重な音源です。

9月の「村のこと、話そまい会」で、「このラジオ番組がとてもよいので、みんなで聞いてみてはどうか？」という提案があり、「聞こまい会」を開催することとなりました。

私たちが暮らす村の身近な歴史にふれて、村の暮らしや平和について考えてみませんか？

内容

- ラジオ番組制作の経緯
  読み聞かせボランティア 夢風船
- みんなでラジオを聞く（1時間）
- 感想などおしゃべり

ラジオを聞いた人の感想

- このラジオ番組をきっかけに、戦争に対する考え方が変わった。
- 戦場での家族を思う手記は、胸に迫るものがある。
- 語りと音だけで表現されたラジオを、想像力を働かせながら聞くのはよい体験。
- 普段はひとりで聞くラジオを、みんなで聞くのは新鮮。

参加するには？
事前の申し込みは不要です。

どんな人が参加できる？
村に住む人、働く人、移住希望の人、村に関心のある方ならどなたでも。

どうぞお気軽にご参加ください。

〈お問い合わせ〉東白川村地域おこし協力隊 野田恭子　0574-78-3111（内線253）

村のこと、話そまい会

開催レポート



日時 令和8年10月26日（月）19:00～21:00

場所 白川瀬音公園バーベキューハウス

参加者 10名

雨模様でしたが、たき火のおかげで寒くはなく、
おしゃべりに花が咲きました。たき火の世話をしたり、
お茶を飲んだり、焼き芋をしたり。初参加の方や、
初めて出会う人もいて、和気あいあいとした会になりました。



神社の存続について

- 氏子が減って、奉納も少なく、祭が続けられなくなってくる
- 神社を今後どうしていくか？



山の講

- 11月と2月にお祭り
- 五平餅、味ご飯、にごみを供える
- この日は木を伐ったり、刃物を使ってはいけない



山の思い出

- 炭焼きについて行って、谷であんこう（山椒魚）釣り
- 木の虫をあぶると美味しい



鳥・野草の思い出

- 鳥もち、鳥屋
- 山のおやつ（スイバ、イタドリ、キイチゴ）
- 薬草（ゲンノショウコなど）



近況報告

- 味噌作り、うまくできて嬉しい
- イベントで白川茶を販売、大好評
- フロアバレー大会出場
- グラウンドゴルフ



今後の開催

- いろいろな集落でやると、近所の人が参加しやすいのでは？
- 各集会所で、シルバーリハビリ体操とあわせて開催しては？



たき火の感想



火をみながら
話すのは、なかなか
よいものだ。

久しぶりにたき火をして、
焼き芋を食べて、
楽しかった。





次回は、前半はラジオを聞き、
後半はおしゃべりをする予定。どうぞお楽しみに！